

レーザー学会東京支部 第23回若手技術者のためのレーザー応用セミナー  
「リモートセンシング分野におけるレーザー極限技術」  
開催のご案内

主催： 一般社団法人レーザー学会 東京支部 ([http://www.lsj.or.jp/laser/5\\_3\\_1.html](http://www.lsj.or.jp/laser/5_3_1.html))  
開催日時： 2012年7月6日(金) 13:00-17:10 (セミナー終了後、懇親会を開催いたします)  
会場： 慶應義塾大学矢上キャンパス 14棟 B2F マルチメディアルーム (<http://www.st.keio.ac.jp/access/index.html>)  
対象： 一般の若手技術者の方。大学、大学院、高専、専門学校などの学生の方。  
趣旨： リモートセンシングを想定した極限レーザー技術について、この分野の第一線でご活躍の先生方にその現状について基礎から応用、将来展望までわかりやすくご解説いただきます。

プログラム：(講演プログラムは変更の場合があります)

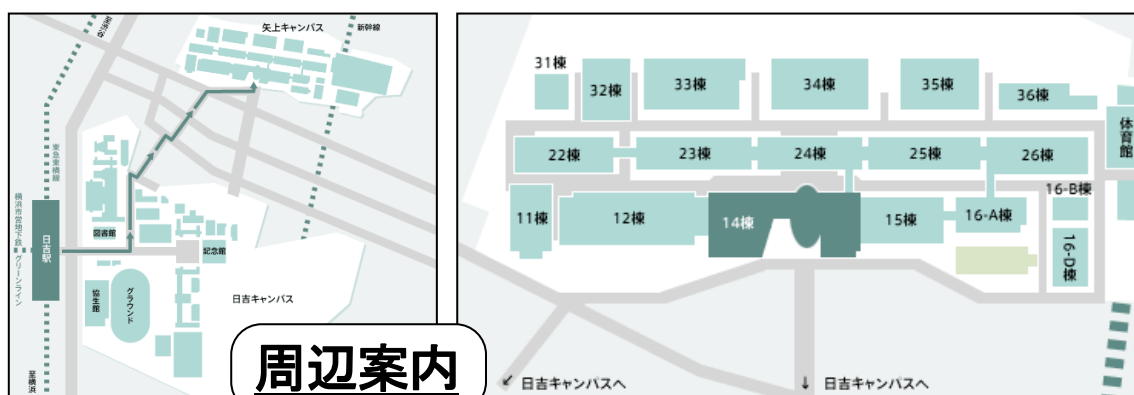
- 13:00 レーザー学会 東京支部長挨拶 小原 實 (慶應義塾大学)
- 第1講 リモートセンシング分野におけるレーザー極限技術(総論的な解説)  
(13:10-13:30) 山口 滋 (東海大学)
- 第2講 レーザー誘起プラズマを用いた大気浮遊微粒子や電場のリモートセンシング  
(13:30-14:10) ー高輝度性・高出力性・高エネルギー性の極限ー  
藤井 隆 (電力中央研究所)
- 第3講 宇宙環境や航空機搭載を考慮したリモートセンシング用のLD励起レーザー光源  
(14:10-14:50) ーはやぶさに搭載された高度計用光源や、大気の窓を狙った波長可変中赤外光源ー  
中山 通雄 (東芝生産技術センター)
- 14:50-15:10 休憩
- 第4講 医療用・農業用計測等のためのレーザー高速分光リモートセンシング応用  
(15:10-15:50) ー実用性を加味した発振波長制御の極限ー  
和田 智之 (理研基幹研究所)
- 第5講 光周波数コムを用いた絶対距離測定応用技術の進展  
(15:50-16:30) ーレーザー位相制御技術の極限ー  
美濃島 薫 (産業技術総合研究所)
- 第6講 X線パラメトリック下方変換による超高空間分解能顕微法とX線自由電子レーザーが拓く応用  
(16:30-17:10) ー極限(波長の380分の1)の空間分解能ー  
玉作 賢治 (科学技術振興機構さきがけ・理研播磨研究所)
- 18:00- 懇親会(日吉キャンパス 来往舎 ファカルティラウンジ)

参加費： 一般会員 3000円(テキスト込み)、一般非会員 5000円(テキスト込み)  
学生 無料(テキスト別売り)  
テキスト別売り 一般2000円(2冊目から)、学生会員500円、学生非会員1000円  
懇親会 3000円

※賛助会員の団体に御所属の方および、非会員で当日入会の方も会員扱いです

参加申込：当日会場で受付いたします

交通のご案内 東急東横線・東急目黒線・横浜市営地下鉄グリーンライン「日吉」駅下車(徒歩15分)  
JR横須賀線 新川崎駅下車(タクシーで約2km)



お問い合わせ先

大田 啓 (防衛省)  
E-mail: kei@cs.trdi.mod.go.jp  
伊澤 淳 (IHI)  
E-mail: jun\_izawa@ihi.co.jp  
TEL: 045-759-2819

会場での企業・団体の宣伝資料設置を受付け致します(事前受付)。  
担当(伊澤)までお問い合わせください。